

【1973年1月～12月】 『北海道自治研究』の主な内容

月	号	主な内容	
1	48	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道想 地域開発に思う ○ 特集 五周年記念集会（その1） <ul style="list-style-type: none"> ・ 70年代の地方自治 ・ 憲法における平和と人権 ・ パネルディスカッション 明日の地方自治を語る ○ 特集 池田町職員年金スライド条例をめぐって <ul style="list-style-type: none"> ・ 池田町職員年金スライド条例に関する資料 ・ 「池田町年金スライド制」について－条文解釈は二の次、自治の本質を見落とすな－ ・ 池田町年金スライド制に思うこと ・ 池田町の「退職年金スライド条例」に関する自治労の見解 ○ 札幌市における50年選挙への展望－33回総選挙の得票・率からの計量的分析－ ○ 資料 第33回衆議院総選挙（1972年12月） 道内市区支庁別候補者・党派得票数 ○ 行政の企業化を志向する社会福祉事業団構想について ○ 資料（社会福祉施設関係） <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉施設の現状（1972年3月31日現在） ・ 市・支庁別 施設種別・施設数一覧表（1972年3月31日現在） ○ 赤平市議会だより ○ 緊迫する伊達火力着工火発阻止の『太陽と緑の塔』入魂式－ ○ 自治研ジャーナル 自衛隊・基地と住民登録をめぐって ○ 中央の動き ○ 市長会・知事会だより ○ 自治体だより 	<p>小松太郎</p> <p>吉村 博 和田英夫</p> <p>五十嵐広三+坂下堯+丸谷金保+門間董吉+矢島武+吉田久+吉田政雄+吉村博+和田英夫+十亀昭雄</p> <p>編集部 今村成和 十亀昭雄 長尾文吉 富岡秀義</p> <p>前田 弘</p> <p>親松貞義 編集部</p>
2	49	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道想 「旭川方式」に期待するもの ○ 市民がつくるまちづくり ○ ワイン町長を訪ねて ○ 特集 五周年記念集会（その2） <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1分科会 自治体改革と政策形成－住民運動・労働運動との関連を中心に－ 旭川における自治体改革 模索する釧路市民会議 深川市における居住協組織と公共下水道受益者負担制度について 国民大行動の取り組みについて 住民自治の確立をめざして－第1分科会討論要旨－ ・ 第2分科会 自治体政策の現状と問題点－福祉政策を中心として－ みんなで助け合い心豊かな福祉のまち建設 帯広市における福祉政策の現状と課題 帯広市における福祉行政に対する我々のとりくみと我々のみたく問題 住民福祉の確立をめざして－第2分科会討論要旨－ ○ 資料 昭和48年度道予算 児童・身障・老人新規事業抜すい－折り返し地点で芽を出した知事公約だが－ ○ 書評 鳴海正泰著『都市変革の思想と方法』 ○ 中央の動き ○ 全道市長会だより ○ 自治体だより 	<p>西 勇 吉村 博 門間董吉</p> <p>遠藤徹夫 磯松キヨ 岡下輝一 金田一茂 編集部</p> <p>村田幸士郎 佐々木広司 吉田勇治 編集部</p>
3	50	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道想 この3～4日のあいだ－私の日記から－ ○ 座談会 73年春闘への課題－国民的指標をかかげて労働者はかくたかう－ 大野輝雄+加茂敏雄+小島恒久+高石守彦+松井安信+馬淵忠雄+富岡秀義 ○ “教育の公正・中立性”とは－もめ続けた釧路市教育長任命の背景－ ○ ソビエトから学んだこと ○ 提言 住民本位の都市公共交通事業再建の道－札幌市営交通料金値上げ反対の公述より－ ○ 窓ロマンに栄光を ○ 資料 市町村連合法案反対決議 ○ 資料 水俣病裁判・争点と判断 ○ 自治体だより 	<p>佐野法幸</p> <p>東条康夫 山口哲夫 富岡秀義 森田恒吉 置戸町議会／赤平市議会</p>
4	51	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道想 自治の危機 ○ 特集 住民意識 <ul style="list-style-type: none"> ・ 47年総選挙における札幌市民の支持政党と投票行動－中間報告－ ・ 変わりつつある道民の政治意識－第33回総選挙の得票結果から－ ・ 置戸町住民意識調査報告－住民参加の住みよい町をつくるために－ ○ 住民に背を向けた国民年金保険料の徴収について－まかりとおる法無視の行政指導－ ○ 新幹線公害を考える（『仙台市広報』1973年3月15日号より） ○ 資料 目でみるインフレ指標 ○ 北海道町村会総会だより ○ 自治体だより ○ 『北海道自治研究』総目次 <1972年4月号（第39号）～1973年3月号（第50号）> 	<p>奥野一雄</p> <p>十亀昭雄 照屋 章 後藤森重 吉田勇治</p>
5	52	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道想 自治体労働者像の追求を ○ シンポジウム「北海道を考えなおす」 	<p>沼田 進</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題提起 真の住民福祉を求めて－あなたの町の住みやすさは？ ・ 問題提起 ロマンあるまちを次の世代へ ・ 問題提起 自治体の特性と指標 ・ 問題提起 発想の大転換を ・ 討論 革新自治体の課題 ・ 資料 道内33市の生活指標地図および主要都市の不満指数（『北海道新聞』1973年1月1日より） ○ 特集 まちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくり十年 ・ 人間都市を指向する長期計画 ・ 自治体における経済政策－旭川の実験において－ ○ 自転車について ○ 自治体だより ○ 北海道地方自治研究所第6回総会開催される 	<p>谷口弘一 安倍三史 十亀昭雄 五十嵐広三 編集部</p> <p>五十嵐広三 西 勇 永井 保 金沢忠雄</p>
6	53	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道想 「プロ文革」と「住民運動」－中国に旅して－ ○ 特集 インフレ下の地方財政への視点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本経済の動向と地方財政－国の公共事業費とインフレに食われて－ ・ 行政改革のための市町村経費の分析－都下10市の例を中心に－ ・ 浜頓別町の財政状況とその問題点 ・ 苫小牧市における財政上の諸問題 ・ 旭川における精薄施設 ・ 旭川市における行財政民主化のあゆみ ・ 48年度北海道予算をめぐる第1回定例会でのとりくみ ・ 地方交付税の単位費用算出上の問題点 ・ 危機にたつ自治体財政 ○ 資料（斜里町財政関係） <ul style="list-style-type: none"> ・ 斜里町における公営住宅建設事業にかかる超過負担の状況 ・ 斜里町における公立文教施設整備事業にかかる超過負担の状況 ・ 斜里町における福祉対策事業の実施状況 ○ 資料 昭和46年度道内自治体病院の経営状況 ○ 架け替えられる幣舞橋 ○ 自治体だより 	<p>山内敏雄</p> <p>木村禮八郎 門間董吉 坂下 堯 森岡一男 向山博通 斎藤正昭 熊谷克治 大音師政弘 親松貞義</p> <p>山口哲夫</p>
7 8	54 55	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道想 天下をとる ○ 特集 第15年次自治研全道集会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基調講演 住民運動と庁内体制－政府・独占の支配から市民の生命とくらしを守るために ・ パネルディスカッション 地方自治を住民の手に－自治体は住民要求にこたえてきたか－ 宇佐美福生＋笠島保＋加藤一明＋十亀昭雄＋山口哲夫＋山田芳治＋山内敏雄 ・ 第1分科会要旨 住民自治の確立にむけて－自治体合理化といかにたたかうか－ ・ 第2分科会要旨 住民の健康と福祉を守るために－生命軽視といかにたたかうか－ ・ 第3分科会要旨 豊かな生活環境確立のために－生活環境破壊といかにたたかうか－ ・ レポート 渡島広域市町村圏反対のたたかい 函館市役所職員労働組合自治研推進委員会 ・ レポート 保健衛生行政の合理化について 全道庁労組保健所評議会 ・ レポート 基地が自治体に及ぼす現状と展望 自治労旭川市職員労働組合自治研推進委員会 ・ 特別報告 千島列島返還運動の現状と問題点 長岡 満 ・ 集会総括・助言者講評 住民と共に考え、話し合い、行動する自治研をめざして 嶋 義正 ・ 集会総括・助言者講評 やぶにらみ感想記 小田原要四蔵 ・ 提言 自治研活動の活性化のために 山内敏雄 ・ 提言 住民自治の確立にむけて－自治体合理化といかにたたかうか－ 十亀昭雄 ・ 提言 現行法秩序下における社会福祉行政の問題－“行政支配と財政負担” 吉田勇治 ・ 提言 地方自治研究活動への提言 池島信吉 ○ 自治研全道集会のあゆみ <1957年（第1回）～73年（第15回）> ○ 資料 摂津市の超過負担訴訟について ○ 資料 摂津市における市立保育所管理運営費用及び国庫負担状況 ○ 書評 五十嵐広三・高橋芳郎共著『人間都市復権』 	<p>神田和夫</p> <p>加藤一明</p> <p>長岡 満 嶋 義正 小田原要四蔵 山内敏雄 十亀昭雄 吉田勇治 池島信吉</p>
9	56	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特集 住宅問題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅問題の基本認識 ・ 住宅建設と都市計画 ・ 座談会 北海道における住宅問題の現状と課題－札幌市の住宅事情を中心として ・ 労働者と住宅運動 ・ 北方圏における住宅空間の利用 ・ 広島町にみる大規模団地建設の影響 ○ 資料（住宅問題関係） <ul style="list-style-type: none"> ・ 北海道における住宅の所有別世帯数（1970年国勢調査から） ・ 政党の住宅政策 ○ 読者投稿 ひろば 「自治研集会特集」を読んで 	<p>早川和男 村瀬 章 阿部昌信＋上田陽三＋大垣直明 石塚吉男 村田 博 編集部</p> <p>志田敏彦</p>
10	57	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特集 苫小牧東部開発を考える <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民を踏みにじつてきた苫東開発－苫東開発計画と問題点 ・ 資本の論理と苫小牧東部開発 ・ 苫小牧東部開発と大気汚染 ・ 住民にとって東部開発とは何か 	<p>内山卓郎 佐々木洋 福地保馬 石城謙吉</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境保全と地方自治体の役割－苫小牧東部開発を視点にすえて ○ 資料（苫東関係） <ul style="list-style-type: none"> ・ 苫小牧東部大規模工業基地開発基本計画（案）（1971年8月） ・ 苫小牧東部大規模工業港湾計画図 ・ 苫小牧東部に関する市の構想（案） ・ 苫小牧東部大規模工業基地に係る環境保全について（抄） ・ 環境保全三法案と環境権 ・ 苫小牧東部企業進出希望一覧（1973年9月末日現在） ・ 苫小牧東部工業用地取得状況一覧（1969年12月現在） ・ 工業地域別生産規模一覧（通産省公害保安局「コンビナート環境保全調査報告書」（1972年12月）から） ・ 苫小牧東部開発会社出資状況一覧（1973年9月21日現在） ・ 地域開発計画機構図 ・ 苫小牧東部大規模工業基地関係年表 <1968年～73年> ・ 参考文献目録 ○ 読者投稿 ひろば 緑と都市 	<p>郷 成文</p> <p>編集部</p> <p>日本弁護士連合会</p> <p>内山卓郎</p> <p>長谷川充</p> <p>戸原文雄</p>
11	58	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特集 医療問題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現行医療体制への挑戦－社会化のための布告として ・ 共同討議 岐路にたつ自治体病院 ・ 現地ルポ 過疎・医療・自治体－陸別町立病院問題の教えるもの－ ○ 資料（医療問題関係） <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国・全道 医療従事者数（1971年末現在） ・ 全国・全道 病院・一般診療所数（1971年末現在） ・ 全国・全道 歯科診療所数（1971年末現在） ・ 全国・全道・支庁・市 医療施設の病床数（1971年末現在） ・ 道内市町村別 医療施設数および率（人口10万対）（1971年末現在） ・ 医師数と養成人員年次別推移表（厚生省調べ）（『ジュリスト』第548号より） ・ 医師数の国際比較グラフ（人口10万あたり）（1969年）（『ジュリスト』第548号より） ・ おもな医療関係者一覧（『ジュリスト』第548号より） ・ 開設者別病院数の構成割合の推移（厚生白書1972年版より） ・ 開設者別病床数の構成割合の推移（厚生白書1972年版より） ・ 病床規模別病院数の構成割合の推移（厚生白書1972年版より） ・ 就業看護婦（士）・准看護婦（士）の年令構成（厚生白書1972年版より） ・ 厚生省調べ 都道府県別医師数（人口10万対）（『ジュリスト』第548号より） ・ 医事紛争件数と解決方法（『ジュリスト』第548号より） ・ 自治体病院の医療供給体制に占める役割 ・ 経営面からみた自治体病院と民間病院との差違 ・ 政党の医療政策 ・ 戦後日本医療史年表 <1945年～72年> 	<p>松尾 均</p> <p>編集部</p> <p>全国自治体病院開設者協議会 全国自治体病院開設者協議会</p>
12	59	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特集 住民参加 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民参加を問う ・ 困難な大都市の市民参加に挑む－横浜のあすを語る市民の集い ・ 市民参加の定着をはかる制度化－釧路市民の自治意識をたかめるために ・ 市民参加の世話役・市民活動部－日立市民と共に考え行動を ・ 都市問題の解決をめざす市民参加－武蔵野市政に活力・市民委員会活動 ・ 人間都市めざす市民参加－旭川市民の英知でまちづくりを ・ 調布市の母と子どもの公害モニター ○ 読者投稿 ひろば 「苫東」に思うこと 	<p>十亀昭雄</p> <p>飛鳥田一雄</p> <p>佐藤満治</p> <p>沢入敏雄</p> <p>後藤喜八郎</p> <p>杉村 潔</p> <p>本田嘉一郎</p> <p>奥山俊美</p>